令和８年度 第６２回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会

卓　　球 実施要項

１　主　　催　　近畿高等学校体育連盟　　奈良県教育委員会

２　後　　援　　和歌山県教育委員会　　大阪府教育委員会　　兵庫県教育委員会
京都府教育委員会　　滋賀県教育委員会
奈良県高等学校定時制通信制教育振興会　　（一社）奈良県卓球協会

３　主　　管　　奈良県高等学校体育連盟

４　期　　日　　令和８年１１月１５日（日）

５　会　　場　　天理市立総合体育館（長柄運動公園内体育館）
〒632-0063　奈良県天理市西長柄町595番地
TEL　0743-67-1291

６　競技種目
（１）団体　男子・女子（４S１D）
（２）個人　男子・女子（シングルスのみ）

７　競技日程
（１）開　会　式　　９時４０分　　（競技服装で９時３０分に集合）
（２）競 技 開 始　　１０時００分
（３）閉　会　式　　１６時００分

８　競技規則　　現行の（公財）日本卓球協会制定ルールによるタイムアウト制は採用しない。

９　競技方法
（１）団体戦･個人戦ともに 11 点3 ゲーム先取法とする。
（２）団体戦・個人戦ともにチェンジエンドは行う。
（３）団　体
ア 男女ともトーナメント方式による学校対抗とし、３位決定戦は行わない。
イ 試合順序は、次のとおりとする。（４S１D の団体戦）

順　　序	1	2	3	4	5
	S	S	D	S	S

ウ 勝敗が決定した後、負けたチームが最初の試合で親善ゲームを希望した場合、５番まで２ゲームまでの親善試合を行うものとする。

エ オーダーの組み方は、AB・PQ 方式とし、トスによりそのいずれかを選択する。
団体戦オーダーの組み方（AB・PQ 方式）について下記のパターン番号をオーダー票の左上に記入する。

		ＡＢ側					ＰＱ側				
試合順序											
シングルス・ダブルス / パターン番号		S	S	D	S	S	S	S	D	S	S
３人の場合	1	A	B	A・C	B	C	P	Q	Q・R	P	R
	2	A	B	A・C	C	B	P	Q	Q・R	R	P
４人の場合	3	A	B	A・C	B	D	P	Q	Q・R	P	S
	4	A	B	A・C	D	B	P	Q	Q・R	S	P
	5	A	B	A・C	C	D	P	Q	Q・R	R	S
	6	A	B	A・C	D	C	P	Q	Q・R	S	R
５人の場合	7	A	B	A・C	D	E	P	Q	Q・R	S	T
	8	A	B	A・C	E	D	P	Q	Q・R	T	S
	9	A	B	C・E	B	D	P	Q	R・T	P	S
	１０	A	B	C・E	D	B	P	Q	R・T	S	P
	１１	A	B	C・E	C	D	P	Q	R・T	R	S
	１２	A	B	C・E	D	C	P	Q	R・T	S	R
６人の場合	１３	A	B	C・D	E	F	P	Q	R・S	T	U

（4）個 人（シングルス）

ア 男女とも府県参加選手に昨年度近畿定通大会３位までの選手を加え、トーナメント方式で行い、３位決定戦は行わない。

イ 試合通告があり次第、直接コートに入り、コート審判に届け出る。但し、団体戦出場中である場合は、試合通告があり次第、代理人が本部進行係に申し出ること。

（5）試合球は、（公財）日本卓球協会指定球（硬式 白球 40 ㎜）とする。

（6）服 装

ア 選手は日本卓球協会公認のユニフォームであることが望ましい。

イ ユニフォーム（袖・襟を除く）の主たる色は、使用するボールの色（本大会では白色）と明らかに違う色でなければならない。

ウ 監督も上記（ア）に準ずる。

エ ゼッケンは、各府県で作成したもの、または（公財）日本卓球協会のゼッケンを使用し、同一チームに同姓がいる場合は、名の一字、または全部を記入して、区別がつくようにすること。

府 県 名
姓
学 校 名

タテ 20cm

ヨコ 25ｃｍ

（7）大会参加選手の変更は、監督会議までに所定の用紙にて本部まで届け出ること。

10 参加資格

（1）近畿各府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の定時制・通信制課程の生徒であること。

（2）近畿各府県予選会、または高等学校体育連盟該当専門部において、選考されたチームまたは選手であること。

（3）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

11　参加制限

（1）団 体

ア 男女とも団体出場は各府県２校以内とする。

イ 男女ともチーム編成は、監督１名、選手７名以内とする。但し、監督は当該校の引率責任者を兼ねた教員とする。

ウ 原則、学校対抗とするが、各府県の予選の時点で学校単独で団体を組むことができない場合、出場枠に合わせ、各府県の主任または代表が取りまとめ申し込みした合同チームを団体として認め、出場可とする。

（2）個 人

ア 男女とも個人出場は各府県２名以内とする。但し、前年度近畿定通大会３位までの選手を加えることができる。

イ 監督は１名とする。但し、監督は当該校の引率責任者を兼ねた教員とする。

（3）出場回数は、４回（但し、３年制に在学する生徒は３回）までとする。

12　参加申込

（1）申込書類　※ア・イは各参加校、ウ・エは各府県委員長が提出

ア 大会参加申込書

イ 参加料等納入明細書・銀行振込記録のコピー

ウ 府県予選会成績一覧表（男女別各１部）

エ 合同チーム申込書

（2）申込方法

ア 上記ア～エを所定の様式により、申込先（競技事務局）までメールにて電子ファイルで送信すること。なお、上記アとエ及び銀行振込記録のコピーについては郵送すること。銀行振込記録についてはPDFファイルでメールにて送信でもかまわない。

イ 参加状況を加盟高等学校体育連盟事務局へ報告すること。

（3）申込先

第62回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会
卓球競技奈良大会事務局　　城家　卓司
〒632-8585　奈良県天理市杣之内町１２６０
天理高等学校第二部　内
TEL 0743-63-7682　　FAX 0743-63-7400
メール　t08326@tenri-u.jp

※振込人名義は必ず「府県名 学校名 顧問名」を記入してください。

（4）申込期限　　令和８年９月３０日(水) 必着

13　参 加 料

（1）参加料

ア 団 体　１チーム　　4,０００円（合同チームの場合も１チームとして徴収）

イ 個 人　１人　　５００円

（2）納入方法

ア 参加申込と同時に下記口座へ振り込むこと。

イ 振込口座

南 都 銀 行　　南都銀行　中央市場支店
店 番 号　　１７５
口 座 番 号　　普通　２０３８８２６
口 座 名 称　　奈良近畿定通大会　事務局　玉木将司

14　表　　彰

（１）男女とも団体優勝校に楯（但し、持ち回り）と賞状を授与する。
　　２位、３位入賞校に賞状を授与する。

（２）男女とも個人１位から３位までの入賞者に賞状を授与する。

15　宿泊・弁当

宿泊・弁当の斡旋は行わない。

16　組 合 せ

令和８年６月１２日（金）に行われる本大会打合せ会において、近畿各府県専門部委員長が出席して行う。なお、個人のシードは前年度近畿定通大会３位入賞までの選手とする。

17　諸 会 議

監督会議 令和８年１１月１５日（日）９時１５分

18　連絡事項

（１）競技中の疾病、負傷などの応急処置は主催者において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、健康保険証を持参すること。

（２）引率責任者は、選手の行動全てに対して責任を持つものとする。

（３）貴重品等は、各参加校で管理すること。

（４）問い合わせ先は参加申込先と同じ。

19　そ の 他

（１）プログラム冊子の無償配布は行わない。プログラムの PDF データは各府県委員長に送付する。

（２）個人情報及び肖像権に関する取り扱いについては、別紙「近畿高等学校体育連盟が開催する大会・諸事業における個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて」に定めるとおりとする。

（３）午前6時の時点で、開催地に 特別警報・危険警報・警報（大雨・暴風のみ） のいずれかが発令されている場合は、大会を中止とし、中止決定後は、奈良県各競技定通専門部より、各府県の各競技定通専門部へ連絡を行う。その際、原則、参加費の返金は行いません。また、午前6時以降に上記の警報等が発令された場合、または大会実施中に発令された場合も、同様に大会を中止する。なお、大会の延期は行わない。

（４）全国瞬時警報システム（Ｊアラート）等を通じて緊急情報（大規模な自然災害や弾道ミサイル発射等）が発信された際には、競技等の実施状況に関わらず、行政や施設管理者、大会運営者等からの指示に従って、速やかに行動をとり、安全が確認されるまで避難場所で待機すること。なお、避難指示解除情報が発信される等、安全が確認された上で、大会運営に支障がない場合は、大会を再開することができる。再開方法等は各府県定通卓球専門部委員長と協議の上、判断し決定する。なお、大会の延期はしない。